

視聴覚教育

NO 181

発行日
4. 3. 10発行
岡崎市AVL

編集

広報委員会

岡崎の視聴覚教育の一年

本年度は、愛知県学校視聴覚教育研究大会を岡崎市で開催したが、そのかわりもあって、視聴覚部の研究主題を大会研究主題と同様にした。「個性を大切にし、人間性豊かな子どもを育てるための視聴覚教育のあり方を追究しよう」である。本研究主題のもとに一年がスタートし、多くの成果をあげてきた。

前述の愛知県学校視聴覚教育研究大会は、平成三年十一月十二日（火）に、細川小学校と新香山中学校を会場として開催され、一〇〇〇名を超える参加者があった。両校の研究成果の発表、全クラスでの公開授業、部会研究、そして記念講演と続き、視聴覚教育活動を推進する上で有意義な大会であった。

また、本年度も、中学校三校にパソコン教室が設置され、これでも市内十三校にパソコン教室が設置されたことになる。今後、パソコンを活用した授業がさらに充実さ

れていくことになる。

なお、自作教材制作委員会が、岡崎市の教育文化賞を受賞したことは特筆すべきである。これまでの自作教材制作委員会の活動が認められたことによるものである。

一方、全国に目を向けてみると、平成三年五月に昨年度の甲山中学校に引き続き、井田小学校が第二回松下視聴覚教育研究賞論文で理事長を受賞したことがまずあげられる。続いて、八月に常磐中学校が、第八回NHK杯全国中学校放送コンテスト全国大会テレビ番組部門で優秀賞を受賞した。そして、十二月には、日本視聴覚教育賞論文で竜南中学校が奨励賞を受賞し、全国自作視聴覚教材コンクールにおいては、視聴覚部・理科部制作の「松くい虫を追って」が文部大臣賞を受賞した。なお、「肉牛を育てる」も入選となり、表彰を受けた。さらに、第三回松下視聴覚教育研究賞論文で、連尺小学校が文部大臣賞となり、平成四年五月に表彰されることになっている。

県関係においては、平成三年七月に行われたNHK杯全国中学校放送コンテスト愛知県大会での常磐中学校の五つの入賞があげられる。続いて、十一月にはNHK杯小学校放送コンテスト愛知県大会が行われ、昨年度に引き続き続いて、井田小学校が、最優秀賞と優秀賞を受賞した。そして、十二月には県自作TPコンクールの発表があり、四十八点が入賞した。また、平成四年二月の県自作視聴覚教材コンクールにおいて、応募作品七点がすべて入賞した。



一人ひとりが活動できる場を

矢作東小学校 杉浦 宏 一

「みなさん、おはようございます。窓を開けて朝のさわやかな空気を入れましょう。」

このアナウンスで、放送委員の活動が始まる。

本校は、数年前から放送プログラム装置の使用を中止している。それは、装置の誤作動が多いことと、プログラムの使用は便利な反面、放送委員の活動を少なくしているという理由からである。活動が少ないと、全校のためという自覚や責任感が希薄になっていく。今では、前述の理由により、生放送を主体に活動している。

朝の放送、始業前や朝の会の放送、放課時はトイレのスリッパの整頓と手洗いの呼びかけなど活動の場を多く設定し、アナウンスの機会を増やしてきた。

その他、放送委員会の活動には運動会や学芸会など校内行事のビデオ撮りと簡易編集・タイトル入れがある。

特に、撮影・編集（タイトル入れ）は子どもたちが最も興味と関心を示す作業である。タイトル作成は、漢字タイトラーを活用している。最初のうちは、不慣れなこと

もあって、操作がスムーズにできず、時間がかかった。今では、自分たちの力で文字の大きさや太さ・配色などワ

ープロ感覚で楽しそうに作成している。

今後は、放送内容の充実に努めていきたい。



ライブラリーだより

☆新規購入映画の紹介（貸し出しは3月より）

- | | | | | |
|---|-----------------|-----|----|----|
| ① | こうして話せばいいんだね | 19分 | 小中 | 国語 |
| ② | キョンシー・キョン太の交通安全 | 15分 | 小低 | 特活 |
| ③ | 安全な自転車通学のために | 19分 | 中学 | 特活 |
| ④ | 進路選択のための三者相談 | 25分 | 中学 | 特活 |
| ⑤ | 歯を丈夫にきれいに | 11分 | 小低 | 保健 |
| ⑥ | 歯を丈夫にきれいに | 13分 | 小中 | 保健 |
| ⑦ | 歯を丈夫にきれいに | 15分 | 小高 | 保健 |
| ⑧ | 赤ちゃんがうまれるまで | 10分 | 小高 | 理科 |
| ⑨ | トンボがかたる自然環境 | 26分 | 中学 | 理科 |
| ⑩ | 遺産の法則をたしかめる | 15分 | 小低 | 理科 |
| ⑪ | あさがおをそだてよう | 24分 | 中学 | 理科 |
| ⑫ | 楽しいサッカー教室 | 28分 | 中学 | 生活 |
| ⑬ | いのちのつながり | 15分 | 小中 | 理科 |
| ⑭ | みんなであそぼう | 15分 | 小低 | 生活 |
| ⑮ | 今日の交通運輸 | 20分 | 小高 | 社会 |
| ⑯ | 日光・肥料と植物 | 18分 | 小高 | 理科 |
| ⑰ | もうすぐ一年生 | 24分 | 小低 | 特活 |
| ⑱ | 私たちの場合 | 20分 | 中学 | 特活 |
| ⑲ | 地球と環境 | 20分 | 中学 | 社会 |
| ⑳ | 契約と消費者 | 20分 | 中学 | 社会 |
| ㉑ | すてき坂 | 52分 | 小高 | 道徳 |
| ㉒ | 貧血と食生活 | 25分 | 中学 | 保健 |
| ㉓ | 黒田清輝 | 24分 | 小高 | 特活 |
| ㉔ | さるかにがっせん | 12分 | 小低 | 特活 |
| ㉕ | いつすんぼうし | 12分 | 小低 | 特活 |
| ㉖ | ぶんぶく茶がま | 12分 | 小低 | 特活 |
| ㉗ | 鴨とりごんべえ | 12分 | 小低 | 特活 |
| ㉘ | 彦一とんちばなし | 12分 | 小低 | 特活 |
| ㉙ | ちから太郎 | 12分 | 小低 | 特活 |

平成三年度

県自作視聴覚教材コンクール結果

✕✕✕ 応募作品すべて入賞 ✕✕✕

平成三年度(第三六回)愛知県自作視聴覚教材コンクール入賞作品発表会が、平成四年二月十二日(水)に愛知県教育センターで開催された。本年度の応募総数は一二八点であり、うち入賞は四十八点であった。なお、岡崎からは七点を出品し、すべてが入賞した。

★優秀賞 ●ビデオ「生きている土」(中三理科)

視聴覚ライブラリー・現職教育理科部

●ビデオ「蒔絵師」(一般)

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

★優良賞 ●ビデオ「生まれかわるごみ」(小四社会)

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

●ビデオ「農家の新しい動き」(小五社会)

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

●ビデオ「藤川宿をまもる」(一般)

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

★佳作 ●ビデオ「花いっぱいいのまちづくり」(小二社会)

視聴覚ライブラリー・現職教育社会科部

ビデオ「What Am I?」(中二英語)

視聴覚ライブラリー・現職教育英語部

なお、NHK名古屋放送局水谷雄二郎チーフディレクターから、次のような講評・助言をしていただいた。

- なぜ自作教材を作るのかという原点にもどってみたい。
- 感動のある作品にしたい。
- 作り手の個性があらわれてくるとよい。

ライブラリーだよ

★寄贈ビデオ紹介

「日本列島誕生ものがたり

「なぜ少ないエネルギー資源」

「私、電気をつくる人!」

「智子の新エネルギー見て歩き」

「たった一度の好奇心 それがすべてを終わらせる

「麻薬・覚醒剤の乱用防止」

ビデオ教材の利用希望者は、直接ライブラリーへ連絡してください。

★第三回松下視聴覚教育研究賞文部大臣賞に決定

連尺小学校

「個別化をめざすAVとパソコンの融合」自ら考え、

問題解決のできる子の育成をめざして」

★新年度の教材配達サービス

一学期の教材配達は四月七日(火)から行います。

※編集後記※

多くの成果をおさめた視聴覚部の活動を紹介してきました。さらに、岡崎の視聴覚教育を発展させるために、紙面の充実をはかっていきたいと思えます。

